

こんなことを
話し合い
決めました

平成29年第2回定例会は、6月5日(月)から23日(金)の19日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決・同意しました。

今号では、この中から4議案を詳しく紹介します。

今回の議案等は35件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告……………9件
- 承認……………4件
- 条例……………4件
- その他……………9件
- 予算……………4件
- 人事……………5件



TOPIC
01

いよいよ始まる新庁舎建設事業

3件の工事請負契約を可決

新庁舎建設事業に

49億5,000万円

天草市新庁舎建設工事の3件の工事請負契約（建設工事、電気設備工事、機械設備工事）の締結についての議案は、審議の結果、原案のとおり可決されました。

同工事は平成31年2月の完成を目指しており、今回の契約に庁舎の解体や備品購入等を合わせた工事費の総額は49億5,000万円となります。



各工事請負契約の内容

●本庁舎建設工事

契約金額 28億3,716万円
契約の相手方 安藤ハザマ・吉永・中村特定建設工事共同企業体

●本庁舎電気設備工事

契約金額 5億652万円
契約の相手方 西邦・鉄田特定建設工事共同事業体

●本庁舎機械設備工事

契約金額 9億612万円
契約の相手方 九電工・天草設備特定建設工事共同事業体

質疑内容

○ 総工事費に占める市の負担は。

△ 建設費の削減を行い、財源についても、当初は合併特例債を活用する方針であったが、熊本地震により一般単独災害復旧事業債を活用することができるようになったため、市の負担は7億1,000万円となる見込み。

○ 本庁舎建設工事における仮契約中の共同企業体に、福島第一原発事故の除染事業で水増し請求していたと一部報道のあった「安藤ハザマ」が入っているが契約上問題がないのか。

△ 仮契約後の6月7日に一部報道があり、現在調査中とのことである。入札時点では競争入札に参加する必要な資格を有しており、法的には問題がない。工事の遂行への影響についても、

契約書の条項の中で詳細な定めがあり、何ら問題もなく、より機能的で効率のよい本庁舎が計画的に建設されるものと考える。

賛成!! 反対!!

討論が行われました

議会における討論とは、採決の前に、議員が議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することを言います。

△ 建設費の削減や有利な財源確保など執行部も努力してこられたことは感謝する。しかし、今回の契約については、安藤ハザマの疑惑が現在調査中であることから、その結果を待つてからでもよいのではないか。

△ 公共工事の発注においては、労働者に対する賃金や福利厚生費、材料費などを全て一緒に計算した合計金額で契約する「総価方式」が行われている。労働賃金が保障されることを要望する。

△ 安藤ハザマの疑惑の件は残念ではあるが、入札資格については何ら問題ない。現在は庁舎分散で市民の皆さんに不便をお掛けしており、防災拠点としての役割を考えると、一日も早い庁舎建設が必要。